笠北だより

平成３０年　２月２６日　　第３１号

【めざす学校像】
○児童・職員・保護者がともに成長する学校
○互いの違いや個性を尊重し、力を合わせて成長する学校
○自他の間違いや失敗を認め合い、成長へと結びつける学校

卒業生を送る会　～思い出を胸に～

２３日（金）の３，４校時に１年生から５年生までと先生たちからの気持ちを込めた送る会が開かれました。卒業生入場から始まって、はじめの言葉、校歌斉唱、在校生代表の言葉、１年生代表から６年生代表へのメッセージカードのプレゼント、各学年の出し物へとプログラムは進みました。５年生の後は、サプライズで先生たちの出し物です。二人の担任からの言葉と「栄光への架け橋」の歌を贈りました。これは、運動会の組立表現の BGM でした。そして、６年生の出し物は、詩「生きる」の群読、「ファランドール」の合奏、「旅立ちの日に」の合唱です。感動で半泣きの児童もいて、聞いている人が皆引き込まれるすばらしい発表でした。お礼の言葉も含めて、心に響くメッセージをもらうことができました。最後に体育館にいる全員で「すてきな友だち」を歌ってフィナーレです。校長先生の話があって、終わりの言葉、卒業生退場で幕を閉じました。司会の５年生が言っていましたが、校歌も全校児童で歌える最後の機会でした。

工夫を凝らした各学年の出し物を紹介します。

１年生：ダンス「タッタ」、合唱「ご期待下さい」
２年生：呼びかけ、実演、合唱「思い出のアルバム」
３年生：合奏「さんぽ」、合唱「WA になっておどろう」
４年生：合奏「上を向いて歩こう」、合唱「未知という名の船に乗り」
５年生：合奏「ルパン三世のテーマ」、合唱「世界がひとつになるまで」

「４年生尾瀬教室」

１４日（水）に、移動尾瀬教室が行われました。尾瀬保護財団とぐんま緑のインタープリター協会のお二人の方から、たくさんのスライドと鹿の頭の骨などを見せていただきました。笠懸中学校の２年生になると、実際に尾瀬に行く尾瀬学校があります。日本を代表する尾瀬国立公園は尾瀬ヶ原をはじめ豊かな自然を誇ります。今回の勉強が、今後に生かされることを期待しています。

朝体育《長縄跳び》

朝体育は長縄跳びです。続けて跳ぶのはなかなか難しいですが、みんなで声をかけ合ったり、回数を数えたりしながらどんどん上達しています。昼休みや２０分休みに楽しそうに跳んでいます。６年生が縄を回してくれるのでありがたいです。